

2024 年 11 月 11 日 死者追悼ミサに参列しました

カトリック教会では 11 月を「死者の月」として、亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。

天使大学では、創立以来毎年 11 月に一年間に亡くなられた本学ゆかりの方々をはじめ、亡くなられたすべての方々を思い、静かに祈りを捧げてきました。

今年も 11 月 11 日にシスター川原ユキエ FMM 記念チャペルにおいて、カトリック札幌教区の森田神父様の司式によりミサが行われました。

ミサの中で、2023 年 11 月から 2024 年 10 月までに亡くなられた本学ゆかりの方々の名前が司祭によって読み上げられ、これまで本学発展のために、ご尽力された教員、職員、同窓生、ご家族を思い、偲んで、追悼と感謝の気持ちを新たにすると共に永遠の安らぎを願いました。

特に今年は、短期大学時代から長年に亘って多大なるご貢献をされた教員、職員を追悼するミサとなり、当時の同僚やご友人も多数参列されました。

ミサの終わりに、参列者全員による献花が行われ、愛と慈しみのうちに永遠の安らぎが与えられますようお願いながら感謝の祈りが捧げられました。

寄稿者：図書情報課長 白石澄枝

